

寺報

発行 福島市田沢字寺前18
長秀院・仲興寺
TEL 024(548)1240
FAX 024(573)1202
ホームページ <http://www.choshuin.jp/>
e-mail choshuin@rainbow.plala.or.jp



発行責任 渡辺 祥文
編集責任 渡辺 秀憲



大いなる足音が
聞えますか

太祖瑩山紹瑾禪師七〇〇回大遠忌

たいそ けいぎん じょうきん ぜんじ
太祖瑩山紹瑾禪師七〇〇回大遠忌
だいおん き

曹洞宗福島宗務所資料より 写真：大本山總持寺 大祖堂

福島県宗務所第一教区参拝団
令和六年十一月十二日～十三日

来る令和六年十一月十一～十二日、福島県宗務所第一教区檀信徒参拝団として瑩山禪師様七百回大遠忌参拝が修行されます。
九月三十日が切りですので、参拝したい方はお申し出ください。

案内板

- 九月十八日(水) 午前十時
仲興寺 秋彼岸供養・念仏供養
(マスク、ポリ手袋使用で行います)
- 十一月五日(火)
福島県宗務所主催梅花流福島県奉詠大会
(於 福島市・パルセ飯坂)
- 十一月十一日(月)～十二日(火)
福島県第一教区太祖瑩山禪師
七〇〇回大遠忌参拝研修旅行
(於 大本山總持寺)

令和六年 秋彼岸会 山主拝

雲水日記 その十六

渡辺 秀憲

朝晩には秋の気配を感じるようになりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

前回は、毎年七月ごろに行われる「白山拜登」についてでした。今回は、夏制中のおわりである「解制」です。

第十三回にて、曹洞宗の修行道場では夏と冬の時期にそれぞれ三カ月間、厳しい修行期間である「制中」を設けるとお伝えしました。制中が始まることを、集中的な修行期間に入る制約を結ぶ「結制」と呼ぶのに対して、その制約が解かれるとして「解制」と呼びます。修行道場の一年において、一つの大きな節目でもあります。

五月に始まる夏制中は八月に終わりを迎えます。制中が終わるからと言って、決して日常の修行が気の抜けたものになること

はありません。それでも、修行僧のリーダーたる首座和尚がそのお役目を返上する、という大きな変化があります。

首座和尚はそれまでの三カ月間、坐禅・朝昼晩のお勤め・作務といった、永平寺の日々の行持を一度も欠かさずに九十日間を過ごします。他の修行僧は、例えば参拝者の受付だとか修行僧の食事の準備といったお役目があれば行持に出れないこともありますが、首座和尚に限りそんな例外はありません。少し体調が悪かろうが気分がすぐれなかりょうが、修行を休むということはありません。その中で、修行に身の入らない者がいれば激励し、壁にぶつかっている者がいれば手を差し伸べるのです。

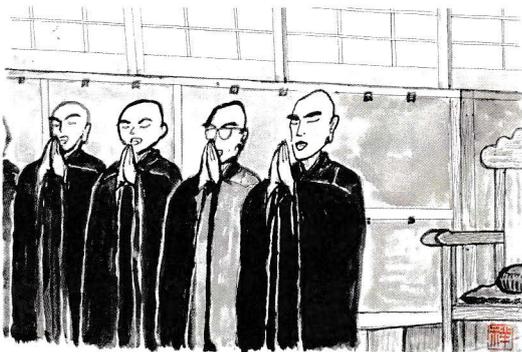
解制の諸儀式の一つに、解制人事行礼と

いうものがあります。お役目を終えられた首座和尚は、僧堂に集まった修行僧とともにお唱えをします。

九旬相依る 三業不善 大衆を悩乱す
伏して望むらくは慈悲

「九十日間にわたってお互いに助け合ってきました。それぞれの行いの中にはよくないものもあり、皆を混乱させました。どうか慈悲の心をもつてお許しください。」

三カ月の制中は、首座和尚と修行僧たちがお互いの至らなさを謝り合って幕を閉じます。首座和尚には、実際に悔いや心残りがあられるかもしれませんが。しかし修行僧にとつては、たゆまず修行に励む姿、かけられた励ましの言葉が心に焼き付き、修行僧としてのあるべき指針として、生涯忘れえぬ人になるのでした。





コロナ禍、それ以前も大雨等で中止していたため、実に七年振りの開催となりました。
当日は天候にも恵まれ、多数の参加者の皆様が踊りを楽しんでい



ました。
運営担当の田沢盆踊り保存会をはじめとした関係者の皆様、本当にありがとうございました。

長秀院護持会主催 たま み魂まつり盆踊り大会
七年振りに開催



住所変更・家門の代表者変更
の場合は長秀院・仲興寺へ

ご連絡ください

今年も秋彼岸となり日照時間も短くなりました。現在も新型コロナウイルス・インフルエンザ等が未だに流行しているようです。充分気をつけてお過ごしください。

大震災・原発事故・コロナ禍以後、引越しをされる方も多くなりました。つきましては、住所変更のご連絡をお願い致します。手紙・葉書・ファックス等、住職の手許に残る形で、ご連絡頂きますようお願い申し上げます。また家門代表者変更の場合もご連絡頂きますようお願い申し上げます。

長秀院・仲興寺兼務住職 渡辺 祥文

檀信徒各位





新メールアドレス

メールアドレスが
新しくなりました

[choshuin@
rainbow.plala.or.jp](mailto:choshuin@rainbow.plala.or.jp)



SNS新設



FaceBookアカウントを開設致しました。各種行事のお知らせやご報告をまいります。



電話 〇二四一五四八一二四〇
FAX 〇二四一五七三一二〇二



おねがい

住職が法務で不在となることも多くありますので、ご来山前にお電話等で必ず確認をお願いいたします。

- 寺報援助金 一万円 鈴木祥子様
- 仲興寺 清掃奉仕 清水町会様
- 長秀院 清掃奉仕 清水町会様
- 長秀院役員並 有志会様

— ありがとうございます —